

学校教育目標

自分を育て みんなで伸びる

《学校経営の基本方針》

児童が生きる未来の姿をしっかりと見据え、学習指導要領、「広島版『学びの変革』アクションプラン」、廿日市市教育振興基本計画の理念の着実な実現を目指す。

①チーム宮園小として、保護者・地域・関係機関と連携・協働しながら、「**自立**」「**多様性の尊重**」「**挑戦**」の観点から教育活動の改善・充実・創造を行い、「**自立した学び手**」の育成を目指す。

②学校運営協議会を中核として、保護者・地域・関係機関と連携・協働することで、「**地域とともにある学校づくり**」を前進させる。

目指す子ども像・教職員像

	自 立	多様性の尊重	挑 戦
子ども	自分を理解し、自ら学び続ける子	自他の違いを大切にし、助け合える子	積極的に挑戦し、粘り強く取り組む子
教職員	チームの一員としての自覚を持ち、自ら行動する教職員	児童一人一人の違いを受け止め、成長を支援する教職員	向上心を持ち、挑戦し続ける教職員

育成を目指す資質・能力 (◎は中学校区共通の資質・能力)

◎主体性・積極性（チャレンジ精神）

○思考力・表現力 ○自己調整力 ○情報活用能力

○自己有用感 ◎協働性

確かな学力

- 基礎基本の定着
教科の本質と学びの系統性の重視
個に応じた家庭学習の提供（内容・方法）
- 特別支援教育の考え方を生かした授業改善
個の見取りと支援の充実
特別支援教育アドバイザーとの連携
- 特性や進度等に応じた学習
主体的な学びの促すツールとしての自由進度学習
複線型授業 ICTの積極的な活用
- ◇多様な他者対話・協働する学びの場づくり
地域・外部人材の活用 ふるさと学習（生活・総合）
- 学ぶ意欲を喚起する学習環境づくり
学びと関連付けた学習環境の設定
- 興味・関心に応じた課題に取り組む機会
個人探究学習（3～6年総合的な学習の時間）
- 読書活動の推進
- キャリア教育の推進
- 挑戦の場の設定と評価
作品応募 じまんの五・七・五

○ 自立

◇ 多様性の尊重

□ 挑戦

豊かな心・健やかな体

- 規範意識・相手意識の醸成
- 不登校への対応
居場所づくり 学びを継続させるための支援
SC・SSW等関連機関との連携 ケース会議
- 自己管理能力の育成
生活・健康の管理：基本的生活習慣（メディア依存）
安全・安心に関する指導：防災教育の推進 安全教室
- ◇発達支持的生徒指導の推進
ポジティブ行動支援と価値づけのフィードバック
- ◇多様な他者と協働する活動の場づくり
縦割り班活動 ピアサポート 相互評価
- ◇いじめの未然防止といじめ問題への即応
- 特別活動の充実
学級・児童会活動等での主体的な課題解決の促進
児童が企画する委員会活動 小中合同SMC活動
- 体力づくりの推進
運動に親しむ時間と場の設定（ロング昼休憩、朝遊び）
楽しい体育の授業

「安心感」と「自己選択」を大切にした学級経営

チームで向上する教職員組織

- ★理念の共有・指導力の向上
- ★心理的安全性の向上・校務DX
- ★服務規律の徹底

地域とともにある学校

- ★学校運営協議会の活性化
- ★地域学校協働活動

中学校区の連携

- ★小中連携教育の推進
- ★保幼小連携教育の推進